

西日本豪雨



被害の広島県呉市に職員派遣

全国知事会の要請に基づき、静岡県は広島県呉市を支援

- 1派遣期間 7月10日~9月1日(第8陣まで)
 - ※第1陣は10人(県5人+県内各市職員5人)で10日に出発
- 2業務内容
 - ・災害対策本部や避難所の運営支援
 - ・給水支援、緊急物資配分、保健師による健康チェック







公共施設・通学路等の緊急点検

今回の大阪府北部地震を受け、牧之原市内の公共施設、学校、通学路におけるブロック塀、外壁等を点検

要改修個所

ブロック塀 6 箇所、施設 3 箇所





【ブロック塀】(建築基準法施行令第62条の8を参照)

- ・塀の高さは2.2m以下
- ・ブロックの厚さ 高さ2m以下 → 厚さ100mm以上 高さ2m超 → 厚さ150mm以上
- ・高さが1.2mを越す塀は、一定間隔ごとに「控え壁」を設置しているか

【外壁等】

目視でクラック(ヒビ割れ)を確認

府北部 震度6



「TOUKAI-O」総合支援事業費補助金

木造住宅に対する耐震化事業

- ①我が家の専門家診断事業(無料)
- ②木造住宅補強計画策定事業 工事箇所・費用を検討し、補強計画を作成(高齢者世帯増額あり)
- ③木造住宅耐震補強事業 補強計画に基づいた耐震補強工事(高齢者、子育て世帯増額あり)

ブロック塀等撤去事業

対 象:道路、通路沿いに設置されている4段以上又は

高さ80cm以上の倒壊のおそれのあるブロック塀等

補助額:撤去費用 or 対象ブロック塀等の延長×8,900円

いずれか低い額の2分の1以内の額

上限額: 10万円 (今年度まで5万円増額中)

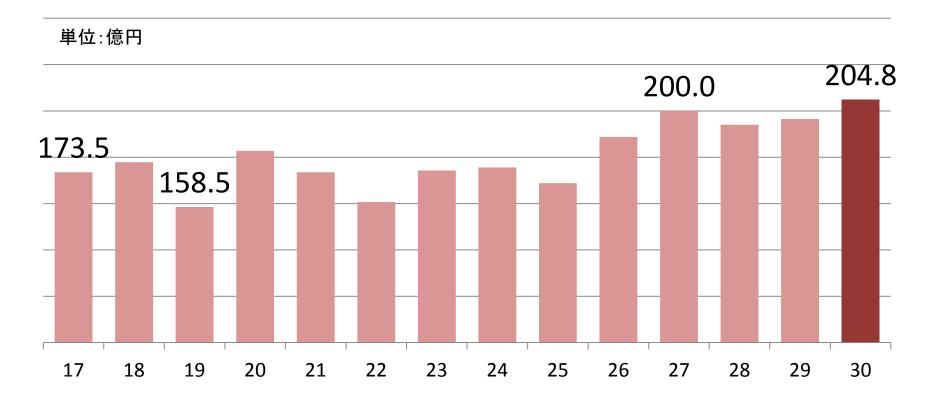


平成30年度当初予算

「誰もが住みたい、住み続けたい」と思えるまちづくりを目指す

総額: 204億8,000万円

一般会計当初予算の推移



牧之原市

平成30年度主要事業

健康福祉	○こどもセンターを設置○第3子以降の保育料を無償化○子ども医療費助成○保育所等(認定こども園)整備
教育文化	◎英語力向上(ALT、イングリッシュキャンプ) ◎学習支援サポーター配置 ◎ICT(情報通信技術)活用推進 ◎学校施設改修事業
産業経済	◎相良牧之原 I C北側地区開発 ◎立地工場等事業継続強化事業 ◎茶業振興事業 ◎田沼意次侯生誕300年記念事業 ◎ホストタウン推進
防災	◎地頭方北詰所建設◎津波避難路整備◎地頭方漁港海岸防潮堤整備◎同報無線デジタル化整備◎市道壱丁田北線災害復旧
生活基盤	◎移住•定住促進補助 ◎浸水対策 ◎市道大倉壱丁田線整備事業
市政運営	◎榛原文化センターホール棟解体◎旧片浜小学校活性化◎総合健康福祉センターさざんか大規模改修◎証明書コンビニ交付サービス



牧之原市の津波防災対策

総額54億円

凡例

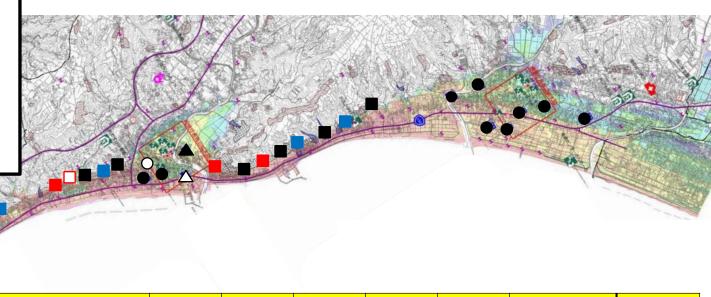
●:避難タワー(9基)○:避難ビル (1棟)▲:いのち山 (1箇所)△:防災公園 (1箇所)

■:避難地 (20箇所)

□:避難路 (1箇所)

青:施工中

赤:H30施工予定



完了(予定)年度整備施設	H26	H27	H28	H29	H30	H31	計
津波避難施設整備	1	3	5	3	整備領	 完了 	12
避難地·避難路整備		1	9	5	5	1 (須々木大溝線)	21
防災倉庫	10	10	7	1	整備	· 完了 ·	28
ソーラー照明灯設置工事				11	18	18	47



その他防災施設の整備

放射線防護施設整備(エアシェルタ)

菅山小学校・御前崎中学校体育館

PAZ圏内の要配慮者数 約1,300人

両体育館での収容人数 310人

約1,000人分不足 新設予定の防護対策施設で対応



消防団組織再編にともなう施設整備

消防団第10分団(地頭方)

1**部** (地頭方) 2部

3部 (遠渡)

4部 (新庄) 5部 (豊岡)

 \bigcirc

1部 H30年度 整備 2部

消防団第3分団(坂部)

1部 (坂3) 2部 (坂4) 3部 (坂口)



1部

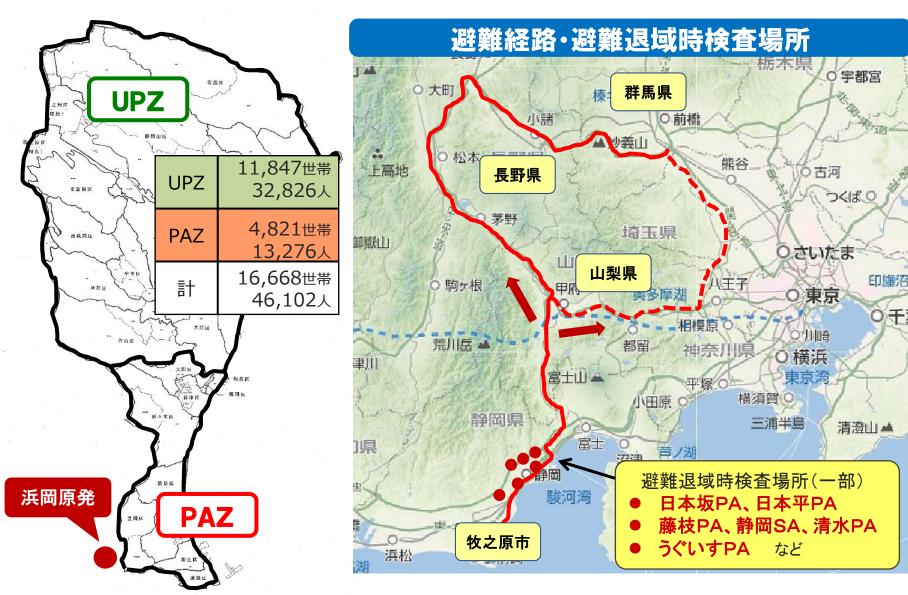
H30年度実施計画

2部

牧之原市原子力災害広域避難計画策定方針書

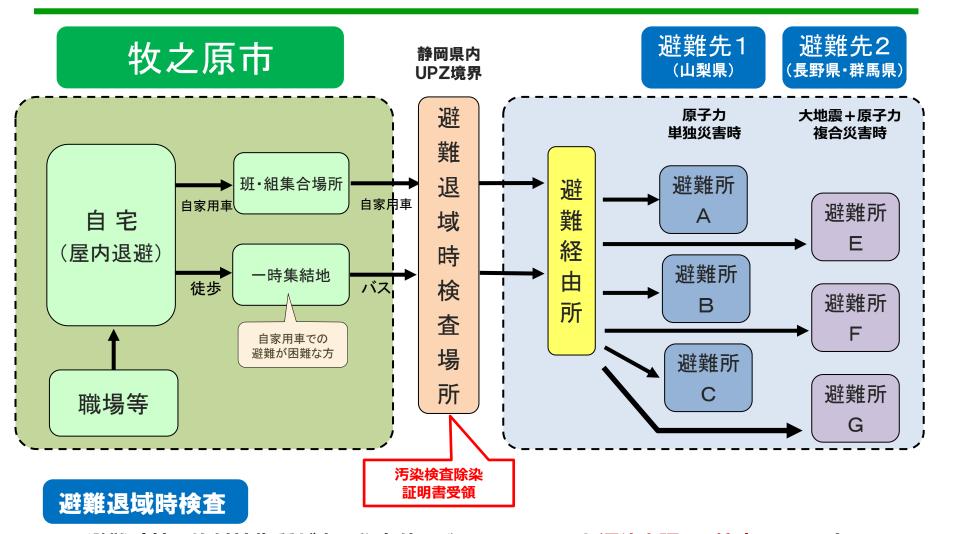


実効性ある広域避難計画策定に必要な基準、体制等についての方針書



避難の流れ





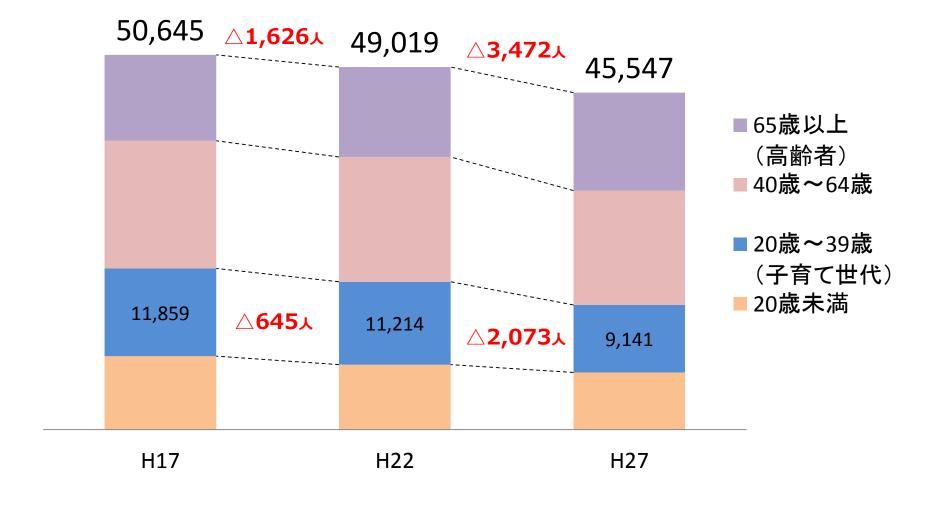
- 避難時等に放射性物質が車両や身体などについていないか汚染を調べる検査のことです。
- 放射性物質がついている場合は、ふき取ったり、シャワー等で洗い落として除染を行います。
- 検査済みであることの証明書が発行されますので、避難先へ持参します。
- 専門的な治療が必要な場合は、指定された被ばく医療機関へ搬送します。



牧之原市の人口の推移

子育で世代人口(20歳~39歳)の推移

※国勢調査

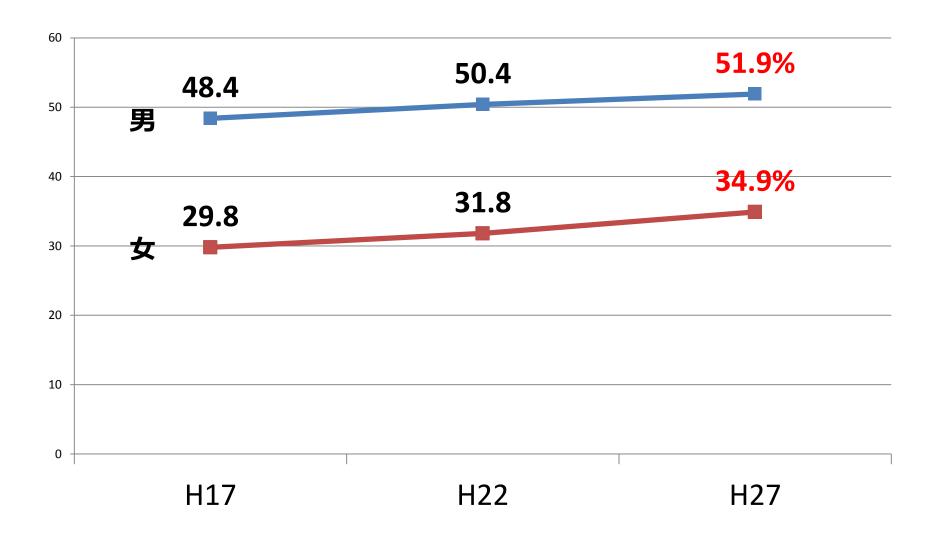




牧之原市の未婚率

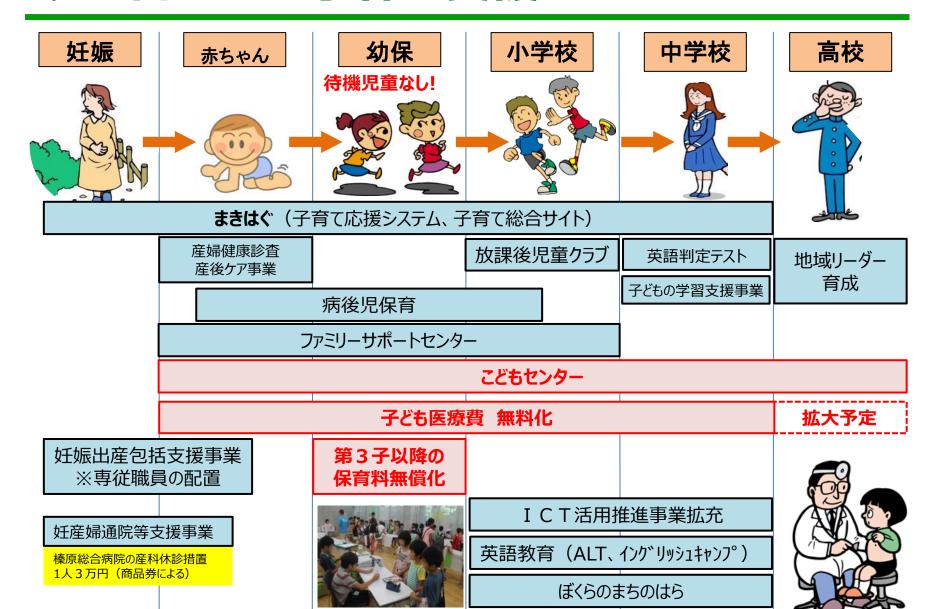
25歳から39歳までの未婚率の推移

※国勢調査



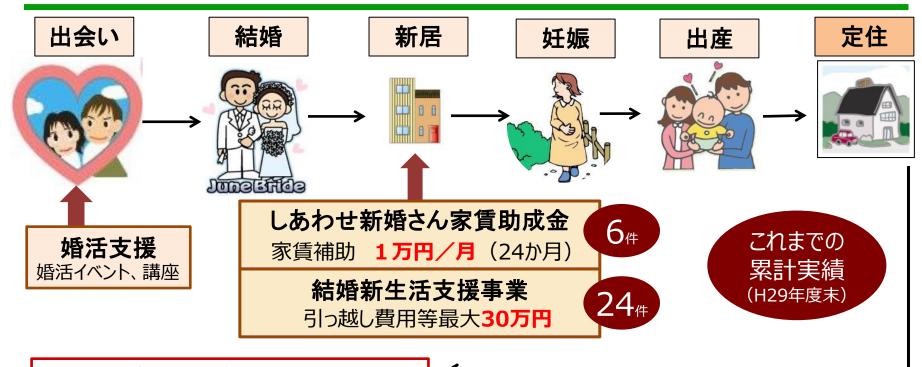


切れ目のない子育て支援





移住・定住に向けた取り組み



96_#

子育て家族定住奨励金 【制度拡充】

◇市内に新築 購入 30万円

(40歳未満の夫婦、中学生以下の子を持つ 夫婦)

- ◇加算額
 - ·土地取得 **20ヵ円** ·子ども1人 **10ヵ円**
 - ・市内業者で住宅建築又は新車購入 30万円

お試し移住体験推進事業【好評貸出中】

ハヅコテージ 空き家を活用した体験施設の整備

空き家活用リフォーム等

- ◇空き家・空き地バンクを活用
- ◇リフォーム工事等行う移住者に対し 工事対象経費1/2 最大30万円等

空き家バンク

◇市内の空き家・空き地の物件情報

6件

12件



「子育て家族定住奨励金」が使いやすく!

"40歳未満の夫婦"または"中学生以下の子を持つ夫婦"が、新たに市内で住宅を新築または購入した場合の奨励金

昨年度まで

平成30年度

 基本額
 ・市内に土地を購入・市内に住宅を新築or購入
 50万円

 加算額
 市内業者から新車購入
 30万円

 中学生以下の子ども1人
 10万円



基本額	市内に住宅を新築or購入	30万円
	市内に土地を取得	20万円
加 算 額	市内業者から新車購入 または市内業者で新築or購入	30 лн
	中学生以下の子ども1人	10 万円









証明書のコンビニ交付が可能に 平成31年2月頃を予定

コンビニエンスストアに設置されたキオスク端末から、一部の証明書を取得するサービスをスタートします。

○住民票の写し(除票・改製原を除く)

○印鑑登録証明書(印鑑登録をしている方)

(現在の自動交付機は耐用年数経過により廃止)









- ・全国のコンビニ等(全国5万店舗)で取得可能です。
- ・利用可能時間が広がり、より便利になります。

毎日:午前6時30分~午後11時

(12月29日から1月3日までを除く)

利用にはマイナンバーカードが必要となります。



マイナンバーカード



マイナンバーカードのメリット

- 〇コンビニなどで行政の各種証明書を取得
- 〇マイナンバーを証明する書類として利用
- 〇行政手続きのオンライン申請(マイナポータル、e-Tax)
- 〇本人確認の身分証明書
- 〇各種民間オンライン取引(ネットバンキング等)



牧之原市交付枚数3,918_枚 交付率8.5%(全国平均10.7%)

(30年5末現在)

住民基本台帳ネットカードは平成27年12月で新規発行終了

(有効期限内の住基カードはマイナンバーカード発行と同時に返却)

"地域の足"公共交通の充実



免許証の自主返納 全国の免許返納者数の推移

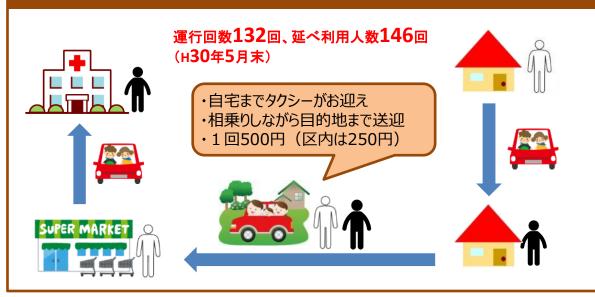


√ 「運転経歴証明書」 多数の特典!

70歳以上の免許更新には 「高齢者受講」が義務付け

早めの予約を!

デマンド乗合タクシー「さかべ号」試験運行中



公共交通がない地域では・・・「生活支援車」

地域住民自らが公共サービスを担い、まちづくりの課題解決





補助(車、燃料)



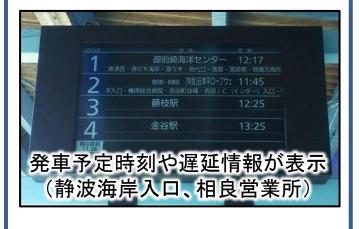
- ・地域に委員会を設置
- ・ドライバーを登録(国の認定講習受講)



新サービスでバスの利用がより便利に!

バスロケーションシステム

相良静岡線に、バスロケーションシステムが導入。今バスがどこを走っているか、スマホ等で一目で分かります。





経路・時刻検索サイト

ナビゲーションサービス「NAVITIME」と連携。バスだけでなく、徒歩や電車を含めてルートを検索できます。





市道大倉壱丁田線整備

<u>平成30年度予算: 3億2,000万円</u>

(大倉壱丁田線 1,545m:市道東萩間西原線歩道 160m)

◇交通渋滞緩和、スズキ相良工場への交通分散

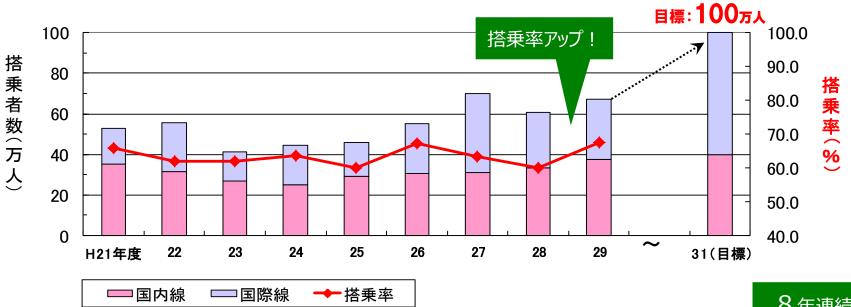




搭乗者数・搭乗率の推移

(単位:人、%)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
国内線	351,577	316,082	266,413	251,329	292,900	305,002	309,083	334,902	375,322
国際線	176,285	239,377	145,467	195,426	166,106	244,177	389,569	276,459	294,724
合計	527,862	555,459	411,880	446,755	459,006	549,179	698,652	611,361	670,046
搭乗率	65.9	61.9	62	63.7	60.1	67.2	63.2	61.6	67.5



8 年連続

2017年度 外国人出入国者数:約22.7万人 地方管理空港で第



2018年7月1日~8月31日 就航路線







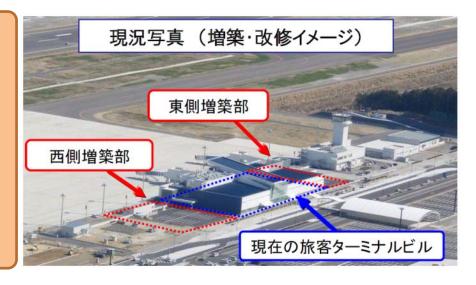
※武漢(上海経由)は当面運休



旅客ターミナルビルの増築・改修工事

完成後はこんなに便利に!

- ●国際線は最大1時間3便発着に
- ●飲食・物販スペースの拡充
- ●多様な文化・宗教へ対応するため、 礼拝堂を設置
- ●ラウンジの新設









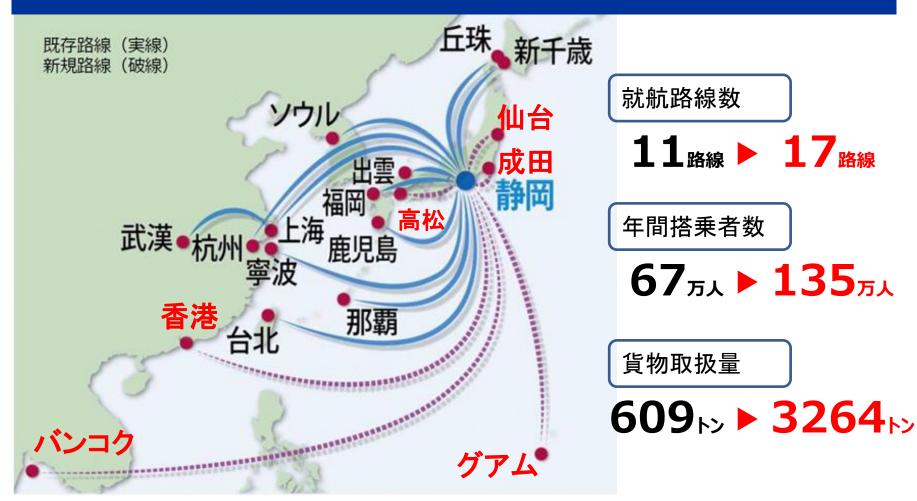
新国内線ターミナルビル供用開始



運営権の譲渡 2019年度開始

「管理」から「経営」へ!

三菱地所・東急電鉄グループと基本協定締結 運営開始20年後の目標



高台開発(開発区域の位置)





東名相良牧之原IC:O分 富士山静岡空港:10分 御前崎港:20分

牧之原市IC北側土地区画整理準備組合

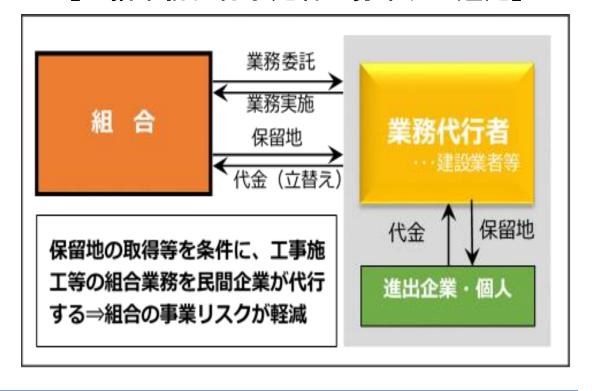
数之原市

〇平成29年2月26日設立 < 賛同者:約9割強> 役員11名、事務局:牧之原市新拠点整備室

【施行地区の設定】



【一括業務代行予定者の募集及び選定】





高台開発(IC周辺地区整備構想)



高台開発(主要機能の詳細イメージ)



大規模商業施設

- ●大型商業施設(ショッピングモール)を地域の中核施設として誘致
- 空港経由のインバウンド利用に加え、広域エリアからの集客を目指す





生活利便ゾーン

●クリニックやドラッグストア、 公共施設等、周辺地域の日 常生活ニーズや健康維持・増 進を下支えする生活利便 ゾーンを導入





観光物産施設

●優れた高速アクセス に加え、観光ゴールデ ンルート上に位置する 立地の利点を生かした 観光施設を導入

ホテル・複合型アミューズメント

- ●宿泊については、空港利用者や施設利用客、周辺の企業関係者等を見込む
- ●ボウリングや簡易スポーツなどを提供し、観光施設客の滞在 時間の延長につなげる





御前崎港へ大型クルーズ船を誘致

- ・御前崎港の一部は牧之原市
- •「海王丸」寄港時には5日間で5万人
- ・高台施設と結び、地域経済の活性化
- ・2020年までにクルーズ船寄港を目標
- •マリンスポーツを活用した体験型観光







H29.7御前崎港に寄港した「海王丸」















平成30年度のホストタウン推進事業

6月26日	日中書道交流展	五輪に関連した席書等の協働作品
7月23日	国際青少年サーフィンスクール	相良高校生徒、ケルソー高校生
7月28日	自由の女神キッズサーフィンスクール	米国関係者、市内の児童・生徒
8月~9月	米国・中国 事前キャンプ	静波海岸、相良海岸ほか
9月	ビーチヨガ交流	静波•相良海岸
10月3日	オリンピアンによる講演会	シドニーオリンピック金メダリスト 柔道競技全日本男子監督 井上康生 氏

その他の事業

- ○パンフレット・案内看板の多言語対応
- ○施設改修(海水浴場トイレ等)
- ○ボランティアの育成







お 田沼意次侯生誕300年に向けて №

生誕300年を迎える2019年に向け、優れた先見の明と創造力、政治的手腕のあった意次侯の功績を再評価するとともに、ゆかりの地に住む市民の誇りの醸成と産業及び観光の活性化につなげる。



今年度の事業計画

- ・相良港防潮壁の壁画修復
- •没後230年法要(平田寺7/24)
- ・功績を伝える紙芝居製作
- ・講演会の開催
- ・市内外へ周知・啓発

プレイベント「ぶらり田沼の旅」も、お陰様で大盛況!

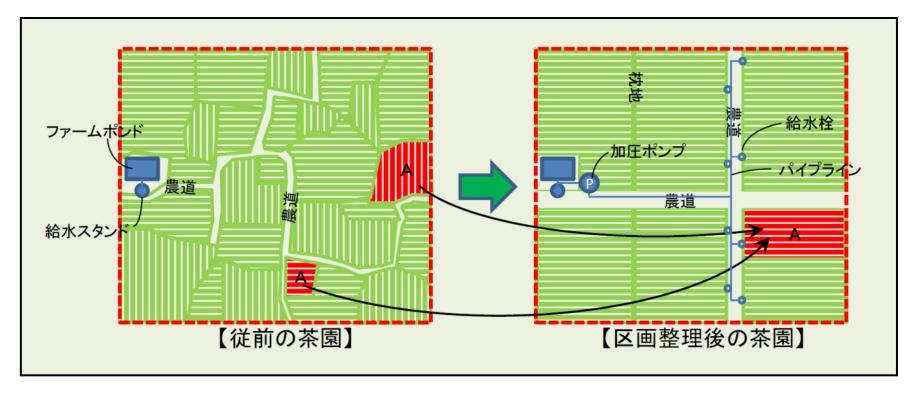






農地中間管理機構関連農地整備事業

平成30年度からの農家負担を伴わない新しい事業です



- 〇小区画、不整形な茶園
- ○担い手農家も借りることが困難
- 〇どんどん茶園が荒れてしまう



- ○区画の整った大区画茶園に
- 〇点在した農地をまとめられる
- 〇農道が整備され作業効率アップ
- 〇担い手に農地を集積



いつまでも"活き活きと"健康に

◆保健師の地区担当制による健康推進

地域の健康状況に即した活動強化 モデル地区で地区担当制の試行

- ☆生活習慣病予防(メタボ予防)の講話
- ☆生活習慣病予防のための体組成測定会
- ☆心の健康づくり(メンタルヘルス)講話



◆楽しく運動して、いつまでも健康に!



まきのはら元気アップ体操

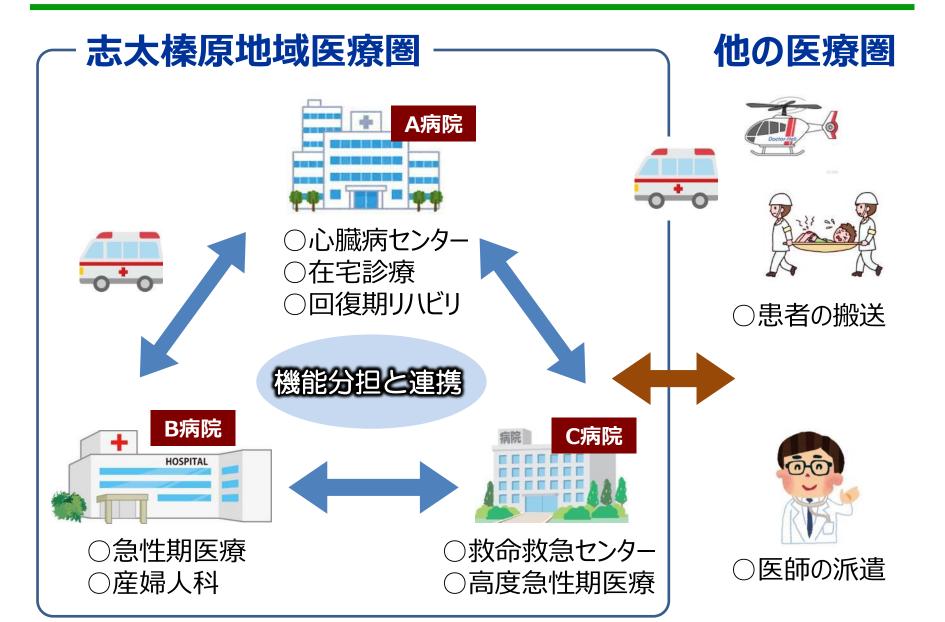
~「牧之原市の歌」の体操~

理学療法士の協力により、専門的な知識を取り入れた介護予防に効果的な体操





地域医療の広域連携





救急患者数と訪問医療

【榛原総合病院】





回復期リハビリテーション病棟

榛原総合病院で平成30年5月1日開棟

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの患者さんに対し、ADL(日常生活動作)とQOL(生活の質)の向上と在宅復帰を目指して集中的なリハビリを行う病棟

入院 入院 リハビリカンファレンス から退院までの流 家屋調査 試験外出•外泊 退 院 医療介護施設





地域全体で学び、育てる教育の場づくり

英語力向上サポート



ICT(情報通信技術)活用推進



学習支援サポーター配置



学校施設改修





公共施設の"最適化"

牧之原市の公共施設マネジメント基本計画

◆目標値 ≻≻≻今後20年間で総延床面積を約20%縮減











カタショーワンラボ

旧片浜小学校が地域の拠点に!

「新たな教育・人づくり」の拠点施設として、株式会社マキノハラボが旧片浜小学校をリノベーション。

4月1日運用開始。5月27日にはオープン記念イベントが開催。











今後の年間スケジュールの一部(案)

農村留学、カタハマルシェ、ママカフェ、フリーマーケット、屋台村防災キャンプ、地域ブランド化・音楽イベント、etc

株式会社スカイマティクスと協定締結(6月28日)

研究開発やビジネスの拠点にも!

ドローンを活用し、行政の業務効率化、住民サービスの向上

- ○航空写真(現況確認、3次元測量、災害時状況把握)
- ○教育、人づくり、農業・観光分野における新サービスの創出

